



福小だより

【目指す子ども像】

自分を大切にすること
いろいろな考えがあることを認める子
自分で決めることができる子
決めたことをやりとげる子

学校教育目標「自分や他者を理解し受け入れ、相互協力しながら、問題を建設的に解決できる力の育成」

子どもの「自己決定」を尊重し、成長を促す ～心配から信頼へ～

校長 長 浦 紀 華

新緑が鮮やかに映える季節となり、子どもたちは日々、友達との関係や学習、様々な活動を通じて成長しています。しかしながら、その過程には喜びもあれば、時には悩みや葛藤を抱えることもあります。今号では、そんな時に大人はどのようなスタンスで、子どもと接することが望ましいかについて、お話したいと思います。

大人は子どもを心配するあまり、先回りして環境を変えようとする場合があります。しかし、本当に必要なのは、「心配」から「信頼」へと視点を転換し、子ども自身が自分で考え、どういう行動をとるかを決める経験を尊重することではないでしょうか。

今年度新たに制定した、本校の4つある目指す子ども像の一つに「**自分で決めることができる子**」があります。子どもは自分の考えをもち、自分で選択をすることで、主体的に行動する力を身に付けることができます。自分の気持ちを理解し、どうしたいのかを決めることで、子どもは意欲をもって困難に向き合い、乗り越える力を育んでいきます。そして、子どもが自己決定するためには「**子どもを信頼し、尊重すること**」が不可欠なのです。親や教師などの大人が「心配だから」と先回りして決めてしまうのではなく、子どもの声に耳を傾けることが何より大切です。

時として、大人は子どもの悩みに敏感になりすぎるあまり、「友達と距離を置いた方がよいのでは」とか「この活動からしばらく離れた方がよいのでは」と考えがちです。しかし、子ども自身の気持ちを聞いてみると、「関係を修復したい」「挑戦を続けたい」といった前向きな思いをもっていることが多いものです。こうした本当の気持ちに寄り添い、信頼することが、子どもの自己決定を後押しする鍵となります。

では、子どもが悩みを抱えたとき、大人はどのように関わるべきでしょうか。そこで提案したいのが、**「自己決定」を支えるための「三段活用」**です。

1 「どうしたの？」と問い、話を黙って聞く

まずは子どもが安心して自分の気持ちを話せる環境を作ることが重要です。親や教師が急いで結論を出すのではなく、じっくりと耳を傾けることで、子どもは「自分の気持ちを大切にしてもらえた」と感じることができます。

2 「どうしたいの？」と問い、考えさせる

子ども自身に問題をどう捉えているのかを問い、「自分はどうしたいのか？」を考えさせることで、自己決定する力を育てます。大人が答えを与えるのではなく、子どもが自分で決めることによって、自信をもって行動できるようになります。

3 「どうすればできると思う？」と問い、解決策を考えさせ、励ます

自分で解決策を考えることで、「選ぶ」「決める」「挑戦する」という経験を積むことができます。この経験が積み重なることで、子どもは困難な状況でも自ら選択し、乗り越えていく力をつけていきます。ここで大切なのは、大人が「こうすればよい」と指示を出すのではなく、子どもの考えを尊重し、その決断を応援することです。その上で「何か手伝えることはある？」と声をかけることも有効です。

つつい大人は心配してしまいがちですが、「信頼すること」が子どもの成長をより促すことを忘れてはなりません。親や教師は、子どもが決めることを温かく見守り、その選択を支えることで、子どもは「自分で決める」ことの大切さを学び、意欲的に生活できるようになります。

家庭や学校が協力し合い、「心配」から「信頼」へと視点を換え、子どもたちが自ら選択し、前へ進むことができるよう、皆さんとともに支えていきたいと思っております。

お弁当ありがとうございました！

9日（金）は遠足の予備日でした。給食を止めていたため、お家でお弁当を持たせていただきました。1年生と6年生はホールで一緒に食べました。他の学年では、輪になって食べたり、遠足のように集まって食べたり、お弁当ならではの楽しい昼食の時間をもつことができました。保護者の皆様には遠足も含め、2回もお弁当を準備していただき、本当にありがとうございました。遠足の様子は、本校のホームページに掲載中です。そちらもご覧ください。[トップページ](#) | [福島町立福島小学校](#)

こちらをクリック



先生方も頑張っています

子どもたちだけではなく、先生方も頑張っています。先日、北海道教育委員会渡島教育局から2名の先生方と町の教育委員会から岡室先生が来校し、本校の先生方の授業を参観しました。今年度、局で行っている「授業改善プロジェクト」に、本校教員7名がエントリーし、子どもたちにわかりやすい授業をできるよう1年間授業力アップに取り組みます。子どもたちはスーツ姿の先生方を前に少し緊張していたようでした。

6月 行事予定

日	曜日	主な行事	日	曜日	主な行事
2	月	1年生4時間授業	18	水	1年生4時間授業、修学旅行（1日目）
3	火	移動図書、学級文庫交換	19	木	修学旅行（2日目）
4	水	運動会総練習	20	金	6年生回復日でお休み
7	土	運動会	23	月	1年生4時間、全校集会、新体力テスト週間（～7月8日まで）
10	火	運動会予備日	25	水	1年生4時間授業
11	水	1年生4時間授業	26	木	相撲に親しむ教室
13	金	不審者対応訓練、クラブ、週末読書	27	金	委員会⑤
16	月	1年生4時間授業、全校朝会、eライブラリ取材（デジタルドリル活用）	30	月	1年生4時間授業
17	火	2年生5時間			

お子さんの送迎について（再掲）

学校だよりの1号でもお知らせしておりましたが、本校では、お子さんの送迎について乗降場所が決まっております。近隣にお住みの方のご迷惑にならないようにするためと交通の妨げにならないようにするためです。**必ず乗降場所をお守りいただくよう**お願いします。

また、迎えについては、お子さんが気づかない場合がありますので、お車から降り、玄関まで出迎えていただきますようお願いいたします。

祖父母の方が送迎に来ることもあるようです。その場合は、上記の内容をお伝えいただきますようお願いいたします。

乗降場所での送迎をお願いします

